

奥野衆英 マイム&フィジカルシアター 豊岡演劇祭2023フリンジセレクション作品 [BLANC DE BLANC 一白の中の白]

パリ在住23年のマイム俳優・奥野衆英の一人舞台、マイム&フィジカルシアター『BLANC DE BLANC 一白の中の白』が、フランス・パリ、ドイツ・ケルンでの公演を経て、豊岡演劇祭2023フリンジセレクションにて日本初演。ヨーロッパを中心に、近年では『月灯りの移動劇場』を立ち上げるなど、その活躍が日本でも注目されている奥野衆英。師であるマルセル・マルソーの『マイム芸術』の手法を継承し、人々の美しさとパリの情景を舞台にした奥野の真骨頂が、この演目に凝縮されています。



△ティザー動画公開中

[BLANC DE BLANC 一白の中の白]とは？

パリでの生活も23年目の私。2020年3月からの断続的な外出制限の期間中、私の耳に、ひとつのピアノの曲が響いてきた。その音が引き金となり、過去にパリで目にした情景や、人々の姿が、鮮やかに蘇ってくる。

自身のアトリエで生み出した一作品『日曜日の雰囲気』をはじめ、台詞から開放され、身振りだけが意味を成す6つの物語が、マイムと身体表現の芸術によって詩的に描き出されます。パリに生き、パリに身をゆだねる、60分の小さな旅。

[プレスリリースについてのお問い合わせ] ÔBUNGESSHA by Shu OKUNO

Mail : mail@obungessha.com

TEL: 090-6895-1619 (プロデューサー・奥野) / 090-7650-4332 (制作・市瀬)

※電話でのお問い合わせは9月10日以降の対応になります。

<https://www.obungessha.com/> (ÔBUNGESSHA by Shu OKUNOページ)

公演名 『BLANC DE BLANC 一白の中の白一』
※アルファベットの読み方は「ブロン・ドゥ・ブロン」

公演時間 約60分 受付・開場は開演の30分前

場所・日程	豊岡稽古堂 市民ギャラリー	豊岡市民会館 ギャラリー
	9月14日（木） 17:00開演	9月21日（木） 19:00開演
	9月15日（金） 16:00開演	9月22日（金） 20:00開演
	9月16日（土） 15:15/19:45開演	9月23日（土祝） 13:00/18:30開演
	9月17日（日） 15:15/19:45開演	9月24日（日） 14:00/17:00開演
	9月18日（月祝） 14:00/18:30開演	
	9月19日（火） 17:30開演	
	9月20日（水） 19:00開演	

チケット 全会場共通・全席自由
一般前売 3,000円／学生前売 2,500円／小中学生 1,500円
※当日券は各500円増し ※豊島演劇祭「うずまくパス」対象演目

スタッフ 出演・演出：奥野衆英
音楽：Jordane Tumarinson(ジョルダン・チュマランソン)
美術：石塚菜々子 (Dominique Perrault Architecture)
照明：中佐真梨香 (空間企画) 衣装：河野通子
ビジュアルデザイン：市川知穂 (C DESIGN) 写真：外山舞 撮影：小田光
技術：Laurent Forgues 日仏翻訳監修：Loic Bocenno-Guenec
テキスト：Marc Bonnel 制作：ÔBUNGESSHA by Shu OKUNO
協力：Atelier Thierry Sigg・Centre national de la danse - CND
特別協賛：リンナイ株式会社



奥野衆英 / 演出・出演

マイム俳優・演出家。1975年東京生まれ。東京都立大学卒業後、パリ市立マルセル・マルソー国際マイム学院でマルセル・マルソーに師事。フランス政府によるSalon des beaux-artsの金メダルなど、ヨーロッパ各地で受賞歴多数。マイムにとらわれない自由な表現が高く評価されている。国際的な舞台公演や芸術プログラムに参加し、コロナ禍においては特に移動型円形劇場の設計と公演で注目を浴びた。近年では医学とアートの結びつきを提唱し、大学で特別講義も行うなど、多様な活動を展開している。